

## 1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	44.1	25.4
② 銀座店	47.8	33.8
③ 浅草店	3.2	13.8

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

## 2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
銀座本店	12.3	11.4	32.5	95.0	38.4	31.0	42.7	37.6	36.4	25.5	29.9	44.1
松屋銀座	12.8	10.8	34.4	103.6	42.8	33.6	46.1	36.1	36.7	26.1	31.9	47.8
松屋浅草	5.5	17.6	11.1	29.6	2.9	3.1	13.9	57.0	32.7	19.8	7.8	3.2

## 3. 店舗別商況

銀座店	1月の銀座店の売上高は、前年に対して約5割増に迫る勢いを示しました。化粧品は前年比約83%増、ラグジュアリーブランドは同87%増(コロナ前となる2020年同月比約53%増)、宝飾は前年に対して同31%増(2020年同月比約62%増)になる等、銀座店の強みとなるカテゴリーが富裕層を中心とした国内のお客様を軸に、好調に推移いたしました。また、免税売上については、水際措置がとられるなかでの春節を迎えた中国からのお客様の動向は現時点では限定的で、今後のコロナ感染状況の改善等による入国緩和で徐々に回復することが予想されます。一方で、主に台湾、韓国、香港、タイ等の東南アジアの国々からのお客様による買上が、円安を背景に引き続き堅調に全館を牽引しています(1月の免税売上高が銀座店全体に占める割合は約24.7%。なお、コロナ前の銀座店のその割合は平均で約25%程度)。
-----	--

## 4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-31.0	-31.0
婦人服・洋品	6.9	6.7
子供服・洋品	41.7	41.7
呉服寝具他	-39.5	-40.1
衣料品計	-3.6	-4.0
身廻り品	120.9	120.9
雑貨	60.3	75.0
家具	-33.4	-33.7
家電	-86.6	-86.6
家庭用品	17.2	17.1
家庭用品計	-19.5	-19.6
食料品	16.0	20.6
食堂・喫茶	64.0	63.6
サービス、その他	7.2	7.4
合計	44.1	47.8

※「2023年2月上速報」は、3/1(水)15時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課  
 TEL(03)3248-8311 Mobile: 070-4547-7555